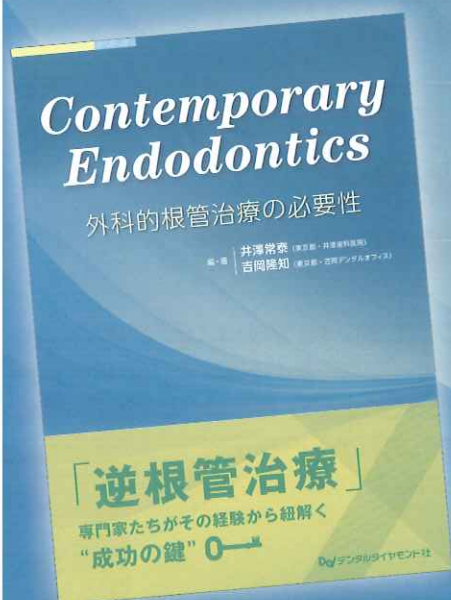


Contemporary Endodontics

外科的根管治療の必要性

編・著 井澤常泰 (東京都・井澤歯科医院)
吉岡隆知 (東京都・吉岡デンタルオフィス)



「逆根管治療」 専門家たちがその経験から紐解く“成功の鍵”

一般歯科医が苦手とすることが多い、根管治療。処置できる症例と、専門医が行うべき症例の見極めについて、診断、治療方針の決定、治療技術などを解説。マイクロスコープ使用時のポジショニングや、使用器具についても詳説された一冊。



【A4判・136頁・オールカラー 本体9,000円+税】

▲詳しい情報はこちら

CONTENTS

- | | |
|---|--|
| 1 なぜ逆根管治療は避けられるのか。
逆根管治療は誰にでもできるのか。……………井澤常泰 | 9 軟組織の取り扱い……………八幡祥生 |
| 2 なぜ患者紹介が必要なのか。
なぜ患者を紹介できないのか。……………井澤常泰 | 10 骨窩洞形成と根尖切除……………吉岡俊彦 |
| 3 症例の選択 逆根管治療が必要な症例の診断基準
……………辺見浩一 吉岡隆知 | 11 逆根管窩洞形成と逆根管充填……………須藤 享 |
| 4 解剖学的複雑性とCBCTによる3次元診断の必要性
……………山内隆守 吉岡隆知 | Topics 1
外科的根管治療のやり直し症例……………井澤常泰 |
| 5 現在、マイクロスコープに求められているものは……
……………井澤常泰 | Topics 2
Odontogenic Sinusitis……………井澤常泰 |
| 6 逆根管治療を行うためのポジショニングと
アシスタントワーク……………井澤常泰 | Topics 3
Surgical Inspection……………井澤常泰 |
| 7 Microsurgical Instruments……………坂上 斉 | column……………井澤常泰 |
| 8 麻酔と止血……………古畑和人 | ●CBCTの撮影 |
| | ●逆根管治療とドレープ |
| | ●逆根管治療中の追加麻酔 |